

戦後80年

資料が語る戦争の記憶

昭和20年に戦争が終結してから、今年で80年の節目を迎えます。

この戦争は地域社会と密接に関係し、多くの兵士が戦地へと動員されましたが、

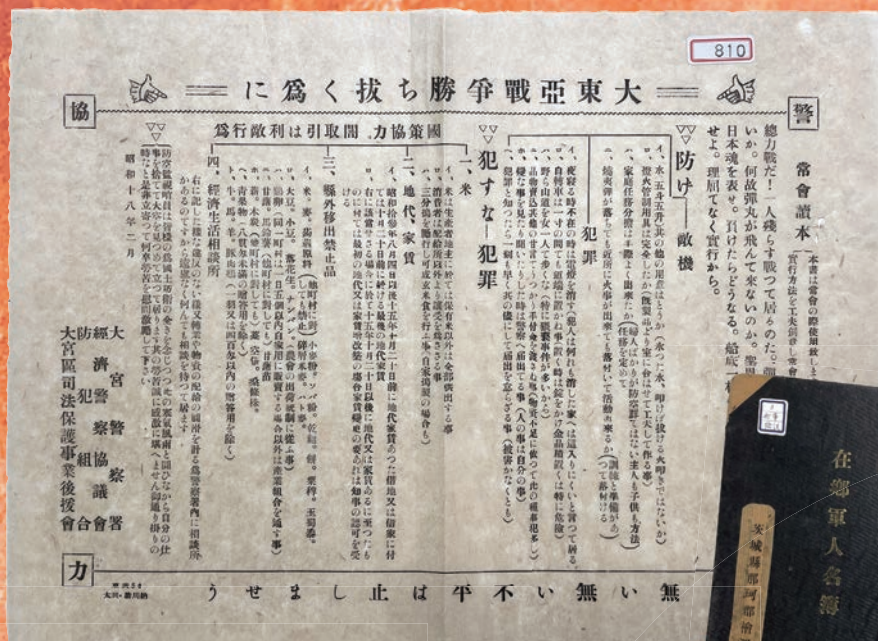
その実態はどのようなものだったのでしょうか。

本展示では、常陸大宮市域に関連する

戦時資料の中から、戦時中における人々の暮らしや

兵事業務の一端について紹介します。

入場
無料



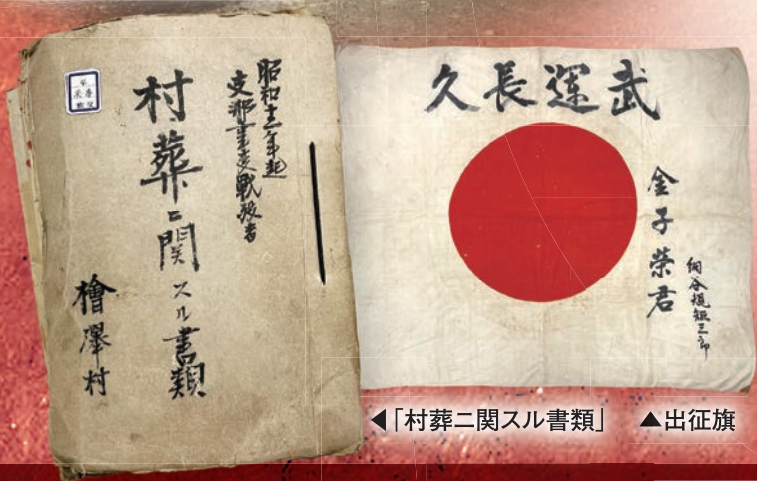
▲「大東亜戦争勝ち抜く為に」チラシ



▲在郷軍人名簿



▲村葬のようす(旧大宮町)



▲「村葬二関スル書類」 ▲出征旗

7月26日(土) >>> 11月9日(日)

※月曜・祝日 休館

●会場／常陸大宮市文書館 エントランス(常陸大宮市北塩子1721)

●時間／午前9時～午後4時30分

●展示解説／7月26日(土)、8月9日(土)、8月16日(土)、8月23日(土)、9月6日(土)、9月20日(土)
10月4日(土)、10月18日(土)、11月8日(土)、11月9日(日) (いずれも14時から1時間程度)

お問い合わせ



常陸大宮市文書館

常陸大宮市北塩子1721 TEL.0295-52-0571(月曜・祝日休館)



会場までのマップ